

あつ「たかす」に、住もう。

北海道鷹栖町 移住・定住ガイドブック



北海道鷹栖町

contents

4 鷹栖町に移り住みました

鷹栖町に移住した7組に聞きました

12 ママトーク座談会

鷹栖町に住むママ4人に聞きました

14 鷹栖町をご紹介します

14 鷹栖町はこんなまち / 15 鷹栖町の特産品

16 鷹栖町ガイドマップ / 17 鷹栖町おすすめSPOT

18 みんなが、あったかすむまち

18 子育て・教育 / 20 福祉

21 鷹栖町のすごし方

鷹栖町民の暮らしをちょこっとご紹介

22 移住を応援します

移住支援制度【開業・就農支援】



鷹栖町に住む

ながく暮らす

鷹栖町には有名な観光施設はないけれど

思いやりを持った世話好きな町民に

暮らしを充実させる数々の支援制度など

ながく暮らすほどこの町が心から大好きになる

「あつたかす」な出会いが待っています





移住生活

2016年
4月～

鷹栖人

ひらばやし ゆう
平林 悠さん
じゅんこ
純子さん

profile

ご職業

米専業農家
※経営継承事業により、2018年
4月から独立

年齢

40代・30代

ご家族構成

夫婦・子ども3人

移住前のお住まい

愛知県



自宅周辺の田園は、子どもたちにとって
魅力的な遊び場でもあります。



安心安全で品質にこだわった米作りを
しています。



「仕事をしながら家族と共に過ごすこと
ができる農業は最高の仕事」と悠さん。

北海道映像コンテスト2019最優秀賞受賞

移住ドキュメンタリー「KEY OF LIFE」

～北海道から鷹栖から

<https://www.youtube.com/watch?v=r28EHT9GdT0>

株たかすタロファーム
<https://takasutarofarm.wixsite.com/umaiimeshi/>



takasu tarofarm Instagram

<https://www.instagram.com/takasutarofarm/>



安定した製薬会社を退職し

やりがいと家族の時間を確保した

新規就農でのスタート

製薬会社から農業への転身

「YOUTuberより農家になりたい子どもを増やしたい」そう真剣に考えているのは、(株)たかすタローフームの平林悠さん、純子さん。悠さんが子どもの頃はプロ野球選手・農家・漁師になるのが夢だったそう。現在は鷹栖町の美味しいお米を世界に広げ「この地域をバズらせたい」と、米作りと地域プランディングで「人が喜ぶ仕組み」を作っています。

「僕はあれもやってみたい、これもやってみたい性格なのです。」そう話す悠さんを見て「アイディアを形にするのはいつも私の仕事です」と笑顔で話す純子さん。お互いの良いところを十分に理解し、助け合いながら仕事をしているということです。



我が子に食べさせたいと思えるお米を作り、それを皆にも食べてもらい、笑顔になって欲しい……そんな思いで稻作に取り組む平林悠さん。

プレゼンで純子さんを説得

北海道のお米農家は「楽しくて稼げる」そう感じた悠さんは、就農先を探してフェアなどに参加。「おいしいお米を作ってきた土地を大切に引き継ぎたい」と継承者を探していた鷹栖町のベテラン農家・由良さんと出会いました。初めて訪ねたその日に「泊まつていけ」と自宅に招いてくれた由良さんの思いと人柄に感銘を受けたという悠さんは、鷹栖町への移住計画を進める決断をしました。

移住を決心したとはいっても、お子さんがまだ幼いこともあり、安定した職を辞してのチャレンジは、すぐに純子さんの理解を得ることはできなかつたといいます。そこで悠さんが取った行動は、製薬会社で培った能力を生かしたプレゼンテーション大作戦。北海道のお米の魅力や具体的に数値化した就農計画を企画し「ビジネスパートナーとして、ともに移住してほしい」と提案。併せて、鷹栖町の教育環境なども調べあげ、「ご自身が描く家族の将来像を伝えながら、純子さんの不安を丁寧に取り除き、晴れて『移住計画採用』となりました。



移住者の立場で、親身になって相談を受ける悠さん。

あつたかすな人に感謝

悠さんは鷹栖町で初めてとなる、経営継承事業(後継者のいない農業経営者から新規就農希望者等へ経営を引き継ぐ公的な制度)を利用し、2年間の研修を経て2018年4月に独立しました。2年間の研修中は「由良さんをはじめ、先輩の農家さんや地域の皆さん

が温かく受け入れてくださり、声をかけて助けてくれた。鷹栖町に来て良かったと心から感じます」と振り返ります。

丁寧に人と付き合うことや美味しいお米を作ることを信条に「お米の地域プランディング」で鷹栖町に住んでいる人、鷹栖町出身の人たちが誇りに思える町にしたいと悠さんは力強く話します。

悠さんは2018年に町の移住アドバイザーに就任。移住希望者の受け入れや、移住フェアに参加し鷹栖町をPRしています。

夢は「お米といえば魚沼産コシヒカリより鷹栖産ゆめぴりか」鷹栖のお米を全国に広めたいという悠さん。多くの人に夢を与えるよう、平林さん家族は鷹栖町で楽しく暮らしています。



平林家にはかつての同僚や友人が年間延べ300人ほど訪れています。

稻が色づき始めた8月下旬の水田。





日焼け対策バッチリ。草刈り作業で汗を流す雄弘さん。

自給自足にあこがれて 東京での生活を手放し お米農家に就職



「この景色が好きなんです。」素敵な笑顔で話す原田さんご夫妻。

雄弘さんは田舎で育ち、安泉さんは祖父が農家だったこともあって移住に対して積極的な考えだったと言います。初めて鷹栖町を訪れたのは移住体験ツアー。汗をかいて泥まみれになり、田植えを経験したがとても良かったといいます。9月には稻刈りも経験し、作ったお米に対して愛着が湧いていったそうです。

「実際に農業をやってみて気づいたことは、ご飯を食べることは当たり前ではないということ。改めて感謝の気持ちが芽生え、人間の命を支える尊い仕事だと思った」と話す雄弘さんからは、農業に対する愛を感じます。

コロナ禍で「自分は何を大事にして生きていくのか」を考えたとき、ゆっくり田舎で暮らしたいと思いつめたのが移住のはじまり。「北の国から」を見て自給自足生活に憧れを抱いていたという原田さんご夫婦は、東京の移住フェアでのタロファーム平林悠さんの出会いをきっかけに、2023年2月に東京都から鷹栖町へ移住をしてきました。現在、雄弘さんはタロファームで仕事をしています。

「ありがたいことに、さまざまな農家さんから野菜をいただくことが多いんです。昔から、おじいちゃんおばあちゃんに好かれる得な性格という雄弘さんは、すぐに地域の人たちと仲良くなつたそうです。

取材時、安泉さんは第一子を妊娠中。鷹栖町に来て驚いたことは助産師さんの対応の良さ。「LINEで気にかけてくれたり、直接お話しをした時は親近感があり、たくさん話をしました。東京では何時間も待つて、5分しか話さないのが普通でしたので驚きました。初めて子どもを育てる環境として「とても良いと感じた」ということです。

鷹栖町民とつながっていく中で、今後のライフスタイルのイメージが鮮明になったという原田さんご夫婦。これから鷹栖町でどんな人と出会えるのかをとても楽しみにしているということでした。

田舎暮らしと農業への愛

鷹栖町ならではの日々

移住生活
**2023年
2月～**
鷹栖人
はらだ たけひろ
原田 雄弘さん
あずみ
安泉さん

profile

ご職業	農業
年齢	共に30代
ご家族構成	夫婦
移住前のお住まい	東京都

移住生活

2019年
2月～

鷹栖人

かわうち たかし
川内 貴史さん

profile

ご職業

きゅうり・アスパラ農家

年齢

20代

ご家族構成

夫婦・子ども1人

移住前のお住まい

北海道旭川市

憧れた農業

「ずっと前から農業やりたかったんでしょ？」

それなら少しでも早い方がいいと思うよ。」先輩の農家さんからの言葉をきっかけに川内さんは、2019年2月に24歳という若さで就農を決心。あつたかファーム研修生として鷹栖町へ移住してきました。「子どもの頃から農家になるのが夢だったんです。その時、社会人2年目でしたが、今しかないと思いました。」と、当時を振り返ります。「鷹栖町は恵まれた研修施設があり、新規就農者に対するサポートが手厚いと感じた」ということ。とにかく決め手は町の安心できる対応だったという川内さん。「いつでも良いので都合の良い時に話しく来てください。即決はしないでくださいね。違う町で決めたとしても相談に乗りますから。」と、とても親身に感じ、鷹栖町で決心したと笑顔で話してくれました。

挑戦の日々

「農家は朝から夜まで忙しいというイメージがあるけれど、子どもと遊ぶ余裕を持つようになります」という川内さん。経営について考えるのが好きで「稼ぎながら自由を得ていくこと」を考えていると言います。夢は新規就農者が増えているので、人が集まって来るような農業をすること。「農業＝辛い」ではなくて「農業＝儲かる」に変えたいと考えている川内さんは、町のためにも安定して利益を出し、少しずつ規模を大きくしたいと希望を抱きます。

若さを活かして就農 儲かる農業経営が夢



夏になると川内さんのハウスには立派なきゅうりが実ります。



「アスパラがこんな風に成長するとこを知らない人も多いと思いますよ」と川内さんが教えてくれました。

新規就農への道

2年間のあつたかファームでのきゅうり栽培の研修を経て、2021年4月に営農開始。6棟あるハウスでは、きゅうりとアスパラを栽培しています。現在の場所は前のオーナー

夢の新規就農を実現させた川内さん。



移住生活

2022年
10月～

鷹栖人

鷹栖町との出会い

東京での暮らしが長かったという不破さんが鷹栖町を知ったきっかけは、有楽町の移住相談センターへ行ったこと。移住先は「北海道」と決めていた不破さん。北海道には親戚がいることもあり、子どもの頃から何度も訪れていたので不安はあまりなかったと言います。最初の候補は道北・道東方面。その地域を中心にパンフレットを見び、その中の一つが鷹栖町だったそう。不破さんが最も大切にしていたのは災害の少ない安全な環境に住むこと。地震など災害の少ない地域を調べた結果、最終的に旭川近郊となりました。

2回の移住体験

数ある中から鷹栖町の移住体験ツアーを選んだ理由は、実際に暮らすイメージができると思ったから。

「鷹栖町は決まつたプログラムではなく自分自身に合わせて作ってくれるところが良かった」と話します。北海道への移住で「雪のある暮らし」は避けられないと思い、最初の体験に選んだのは雪深い1月でした。初めて鷹栖町を訪れたその時、直感的に「ここがいい」と感じたそう。2回目は、鷹栖町移住の覚悟

鷹栖人は皆あつたか

11月の移住後すぐ訪れた初めての冬は「人の縁に助けられた」と言います。知り合った人たちに除雪のコツや、あると便利な道具を教えてもらったそう。雪道の運転も慣れていないため、初めての冬は覚えることがたくさんあったと話します。移住して強く思うことは、「一人で生きていくのではなく周りの人に生かされている」ということ。お話しを伺う中で周囲に対する「感謝の思い」を何度も話す不破さんが印象的。地域住民との交流を通じて、鷹栖町での暮らしが充実しているという不破さんは、「これからは、地域の方みんなでやっていけることが一つ一つ成功していくといいな」と話してくれました。

ふわ のぞみ
不破 望さん

profile

ご職業
イラストレーター (PN:不破希海)
声優
年齢
40代
ご家族構成
ネコ2匹
移住前のお住まい
東京都

おかげさまで忙しくも充実した日々を過ごせていると話す不破さん。



北成地区の集落支援員を務める不破さん。「地区の皆さんとの見守り活動を積極的にしたい」と笑顔で話します。



ぶどうの木を大切にしているといふ松井さんご夫婦。



「野菜・果物・お花」自分で育てるとすべてが愛おしく思えるそう。



「移住先で趣味が増えると思わなかつた」と嬉しそうに話す松井さんご夫婦。

早期退職し 移住して増えた 夫婦共通の趣味

念願の北海道移住

「今だと思いました。移住はエネルギーがいることなので、あと10年や15年も経つたらできないと感じたのです。」2021年4月、誠治さんが58歳の時に公務員を早期退職し、思

い切つて愛知県から移住した松井さんご夫婦。50代に入つてから「北海道移住をしたい」という思いがあつたという誠治さんは、夫婦

共通の趣味であるスキーがしたくて、スキー場の近くに住む夢を持っていたそう。何度も移住フェアに参加し、北海道の町を調べていた誠治さんが「鷹栖町の移住体験ツアーに参加してみよう」と思ったきっかけは役場職員との出会い。移住フェアで出会った職員の印象がとてもよく「あつたかす」を感じたと誠治さんは話します。鷹栖町は車で30分のところにスキー場が3か所あることも魅力の一つだと言います。

冬の厳しさ

すぐに移住準備を始めた松井さん夫婦ですが、まずは鷹栖町で家を探し中古住宅を購入しました。リフォームにかかる期間は3ヶ月。その間は毎月のように誠治さんが鷹栖町へ通つたと言います。冬に移住体験をした経験から「鷹栖の冬はこう」と分かっていたとい

う誠治さん。鷹栖町に来て感動したことは除雪整備の素晴らしさ。初めての冬も問題なく過ごせたということです。初めての冬を過ごしての感想は「冷蔵庫の中の方が暖かい!」ということ。玄関先の雪が一日中溶けなくて、ずっと白い景色に驚いたと言います。

趣味の家庭菜園

海釣りとスキーが趣味だという誠治さんですが、移住をしてから「家庭菜園」の趣味が増えたと話します。自宅横に畠があり「せっかくあるからやってみよう」と思い、近隣の人たちに教えてもらいながら始めたそうです。

「周りに家庭菜園の先生がいっぱいいるんです」と、移住後の生活が充実していると誠治さんは笑顔で話します。当初ゆかりさんは家庭菜園に興味がなく、誠治さんの様子を見ていただけ。2年目から少しづつ始めていく今ははすっかりハマってしまった」と笑います。プロッコリー・トマト、かぼちゃを育てており自分が家庭菜園をやるとは思っていないかったです」と話します。また、ゆかりさんは鷹栖町に来てから人間関係に対するストレスがなくなったと言います。「鷹栖町は家の外で会う人はみんな知っている人で、いい人ばかり。ストレスがかからないですよね」と話します。

移住生活
2021年
4月~
鷹栖人

まつい せいじ
松井 誠治さん
ゆかりさん

profile

ご職業
パート
年齢	60代・50代
ご家族構成	夫婦
移住前のお住まい	愛知県

移住生活

2020年
9月～

鷹栖人

あしざわ のぞみ
芦澤 望さん

ダニエルさん

profile

ご職業	---
フォト/ビデオグラファー	---
プログラマー	---
年齢	30代・20代
ご家族構成	夫婦
夫婦	---
移住前のお住まい	シンガポール共和国
Petrichor株式会社 https://www.petrichor.jp/	---

鷹栖町15線23号
☎080-9002-5727



鷹栖にしかない暮らし

「北海道はボテンシャルがあると思ってます。特に、外国人向け観光等の分野に可能性を感じています。」そう話すのは Petrichor株(ペトリコール)の芦澤さん。鷹栖町のすぐ手前で自宅兼事務所を構えています。「ダイアネス芦沢前」という可愛らしい看板が目印。建物は全てノルウェー出身のダニエルさんがDIYをしました。東京、シンガポールに拠点を置いていたお二人は、2019年以前より移住地として候補にしていた鷹栖町へコロナウイルスの流行を機に本格移住しました。鷹栖町を選んだのは魅力的な土地があったこと、移住前に約20市町村を実際に訪問し、起業・子育て・助成金の面を比べ、条件が良いのが鷹栖町だったそうです。仕事を考えると、旭川空港や高速道路のインターチェンジが近いことも良かったと言います。

当たり前ではない恵まれた環境

「シンガポールは自給率が低く、何かあったら生きていけないかもしない不安を常に抱えていたんです。特に水が無くなる心配をしていました。資源が豊富な鷹栖町の暮らしは

理想の暮らし

素晴らしく、当たり前ではないと思っています。」と、望さんは話します。ダニエルさんは「日本は、経済・治安・食べ物の面で安全な国。鷹栖町は涼しくていいですね。」と、鷹栖町での暮らしを気に入っている様子。 Petrichor株(ペトリコール)は、2020年に鷹栖町で立ち上げた法人。アメリカ・ロサンゼルスを拠点に日本酒を販売するECサイト「Tippssy社」のシステム開発や、「HOKKAIDO LOVE!」の訪日外国人向けマーケティング等を行っています。収入面では都市部に住んでいた頃と変わらず、今の仕事環境の方が、人の役に立ついると実感できると言います。本誌移住・定住ガイドブックの写真も一部撮影しています。

20代という若さで叶えた 鷹栖町での丁寧な暮らし

自らDIYした自宅兼事務所で仕事をする望さんとダニエルさん。



ダニエルさんがDIYしたリビング。ソファに座るのは愛犬のたわしゃん。



キッチンもダニエルさんのセンスが光ります。



利用者の方との会話を大切にしている佐藤さん。
笑顔の絶えない職場です。



仕事をしながら資格取得を目指す佐藤さん。

仕事・住まい・子育て 全てが整った環境で やりがいのある毎日

楽しい児童クラブ

移住前は転校を嫌がっていたお子さんたちですが、想像より早く学校に馴染めたと言います。放課後は児童クラブの「なんならもっち」に通っているということです。お迎えに行くと「早いよ！」と言われるくらい楽しんでいます。6年生まで児童クラブに通えることにも安心感を抱いているとのことです。自分が仕事をしている間に、子どもたちは外遊びや雪遊びを楽しんでいるんです。羨ましくもあり、とても安心しています。鷹栖町は子どもを育

祉法人さつき会」のリモート面接を受けたそう。「資格は無いけれど、リモート面接ですぐに採用してくれたのは嬉しかったです」と話す佐藤さん。移住を急いでいた佐藤さんにとって、「働く場所・住む場所・学校」の全てが徒歩圏内で整ったと言います。晴れて、2022年8月、2人のお子さんと一緒に遠く山口県より鷹栖町へ移住をしてきました。

移住と仕事

てる環境としては最高です。」と佐藤さんは話します。

**移住生活
2022年
8月～
鷹栖人**

さとう ちかこ
佐藤 千賀子さん

profile

ご職業	介護職員
年齢	40代
ご家族構成	子ども2人
移住前のお住まい	山口県
社会福祉法人さつき会	https://satsuki-kai.jp/

鷹栖町南1条3丁目
☎0166-87-3321



デイサービスの送迎業務を行う佐藤さん。

これからもこのまちで

遊びを楽しんでいるんです。羨ましくもあり、とても安心しています。鷹栖町は子どもを育

佐藤さんは現在、週4日間の勤務。それ以外の時間はヘルパー2級の資格取得のため、鷹栖高校2年生と一緒に勉強を続けています。「大変だけど大人になってからの勉強は楽しいです」と自身のスキル向上に励んでいます。鷹栖町へ移住してから気持ちが楽になり、安心感が増えたという佐藤さん。今の生活は忙しいけれど資格取得の目標があつて充実し、楽しいと感じているそう。「介護は厳しい世界だけど、やりがいがあるって勉強になります」と話します。今は自分で生計立てて、しっかりとした家庭を作り、子どもを育て上げたいと笑顔で語ってくれました。

鷹栖町に住むママ4人に聞きました。

それぞれの分野で輝くママに 鷹栖の暮らしについて聞きました。



まずはみんなの自己紹介をお願いします。

員として学童で働いていたのですが、大きい子たちが、下の学年の子の面倒をみているのもいいなと感じます。

子育てをしていて、「ここ助かった!」ということはありますか?

山田 鷹栖で生まれ育ち、しばらく旭川にいて、去年鷹栖に戻ってきました。地域おこし協力隊と一緒に起業支援などの仕事をしています。子どもが三人います。

松島 中学生の時から鷹栖に住んでいて、子どもは中一と年長です。旭川の会社で働いています。

湯本 結婚して鷹栖へ来ました。農業をやっていました。子どもは五人です。

吉崎 三歳から鷹栖に住んでいます。就職して旭川に出ましたが、鷹栖に戻ってきました。看護師をしています。子どもは四歳と一歳です。

みなさん仕事をしながら子育てをしているんですね。鷹栖で子育てしやすいと感じますか?

吉崎 やすいです。適度に田舎で、バスもあって、買い物も便利です。

湯本 待機児童問題がないのがいいですね。

松島 仕事が決まって、来週から預けられないかと相談したことがあったのですが、すぐに対応いただけてよかったです。それと、車さえあれば、本当にいい場所だと思います。

湯本 あとは学童が充実しているので、小学校に上がつてからも安心です。

山田 学童は六つありますもんね。お子さんたちは通つてますか?

湯本 通っています。学校から近いし、指導員さんたちも優しくて、第二の家のような感じです。

吉崎 私はカントラ(学童の名称)に通っていました。指導員さんは、私の時から変わっていない方もいるんですよ。子どもたちも通わせたいと思っています。

松島 六年生まで通えるのもいいですよね。指導員

医療費が無料なことです。高校生まで無料ですね。

湯本 ある程度大きくなつてからも病院には行くので、ものすごく助かります。うちの次女は持病があつて今度入院するのですが、入院費も無料になるのですぐ助かります。

山田 持病を持っている子はすごく助かりますよね。吉崎さんはまだお子さんが小さいですが、病院にはかかるんですか?

吉崎 そうですね、月一、三回くらいはかかります。医療費がかかるのはありがたいです。

松島 幼稚園の給食費も無料ですよね。保育料も、一人目からは無料で助かりました。

鷹栖町内の学校はどうですか?

湯本 子どもの人数が少ないからこそ、先生の指導は手厚く受けられているんじゃないかなと思います。

松島 うちの子の学年は転校生が多いですけど、仲良くやっている感じがします。

山田 うちの子も去年転校ってきて、馴染むのは早かつたように思います。声をかけてくれる子が多い印象です。

湯本 それこそ赤ちゃんの時から中学卒業するまでずっと一緒になので。

松島 幼馴染というより家族みたいな感じですよ。

山田 鷹栖で生まれた子たちは家族みたいにそだつて、途中からきた子たちもその輪に入つていくような感じなんですね。



湯本 千賀子さん



吉崎 真海さん



お母さん同士はどうですか？

あとは、スポーツ少年団や鷹栖小のスクールバンドは結構活発に活動していますよね。

松島 パレットビルズのさくらフェスタに行きましたよ。

湯本 小学生の子どもたち同士で、ウォークラリーなどのイベントには参加していましたよ。

吉崎 子育て支援センターにほぼ毎日通っていたので、そこで知り合ったお母さんたちと幼稚園でもまた会って、仲良くなったりしています。

山田 支援センターは先生方も毎日いらっしゃいますよね。

吉崎 もちろん相談もできますが、私は誰かと話すことがかなり気分転換になりました。

松島 支援センターでは友達もできてよかったですし、イベントにも来ていました。子どもも繋がりでお母さんたちと知り合えて、中学までずっと同じなのが気楽でよかったです。

湯本 他のお母さんたちに誘われて、イベントには来ていました。

松島 連絡先交換とかしなくとも、その場で話ができるのがよかったです。

山田 知り合いづくりに子育て支援センターを利用できるのがいいですね。

鷹栖町内で遊びに行くところはありますか？イベントには参加されますか？

湯本 北野地区は公園がすごく多いですよね。

吉崎 公園同士も近いので、よくハシゴしています。砂場などもきちんと囲いがあって、安心して遊ばせられます。

山田 子どもを遊ばせやすいですよね。ちなみに、パレットビルズには行きますか？

湯本 子どもがクロススカントリーの練習で毎週通っています。練習終わってから遊んだりします。

吉崎 うちも遊びに行きます。すごく整備されていて、すごいなと思います。あとは、図書室の催しなど、小さな子どもでも参加できるイベント



湯本 除雪もよくて住みやすいですよ。急に引っ越しても、学校の先生方が声をかけてくださるので、安心だと思います。ぜひ移住していただきたいです。

吉崎 自然があって、子どもたちも安全に遊ばせやすいし、いろんな年齢の子どもと遊べる環境もあるので、子育てしやすいです！

合言葉は「笑顔 幸せ みんなでつくる あたかさ」

鷹栖町を数字で見ていくと
暮らしやすさ・生活が見えてくる

鷹栖町はこんなまち

札幌市へ向かう
旭川鷹栖ICから
札幌ICまで車で

約90分



約
126km

空の玄関口
旭川空港まで



約27km

車で
約50分

高校生までの子どもの
入院・通院にかかる医療費が

安心
子育て

無料

子育て世代の満足度が
高い町です

町民が満足していること(全49項目中)

第1位 文化・サークル活動

第2位 子どもの
教育環境

第3位 出産・子育て
環境

※H30まちづくりに関する
アンケート結果(対象者:町民1,000人)

地震などの災害が
少ない町です

過去50年間で震度5以上



ゼロ



北海道第2の都市
旭川市の駅まで

約14km

車で
約25分

おいしい北海道米の产地

水稻の収穫量(北海道179市町村中)

道内で10位
(14,100t) ※令和4年産
作物統計調査



きゅうりや
トマトの
生産も
盛んです



夏は程よく冬の寒さは厳しい
この寒暖差が美しい風景と
おいしい農産物を生み出します

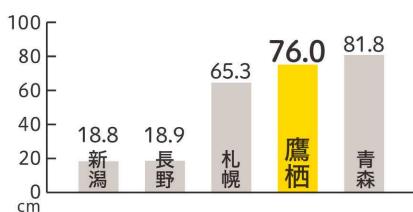
令和4年の最高・最低気温

夏 32.0°C
冬 -24.1°C

雪はしっかり降ります
でも、道路の除雪の
きれいさには自信があります!

年間平均
積雪量 76.0cm

※過去5年の平均値



鷹栖町のことをもっと知りたい方はこちらへアクセス! <https://www.town.takasu.hokkaido.jp/>

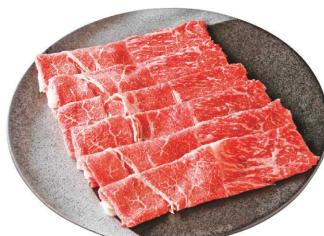




鷹栖町のおいしいもの大集合!

地元で育った安心・安全な食材ばかり
皆さんの食卓にいかがですか?

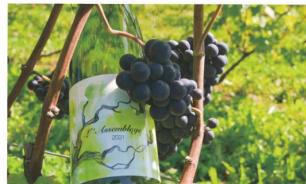
鷹栖町の特産品



鷹栖牛

鷹栖町の大自然の中でのびのび育った、肉質が軟らかい生後25ヶ月から30ヶ月のメス牛のみ出荷しています。

(株)鷹栖町農業振興公社
鷹栖町11線5号・☎0166-87-2938



とわ北斗ヴィンヤード L'Assemblage

柑橘系果実のさわやかな香りとバランスの良い酸味を感じる辛口白ワイン。

(株)新田ファーム 直営鷹牛販売店
鷹栖町南1条3丁目6番1号・☎0166-76-1430



伝承館の手づくりもめん豆腐
鷹栖町産「大袖振」大豆100%にアルカリ還元水を使った、大豆のうま味が凝縮した手づくり豆腐です。

手造り豆腐料理の店 伝承館
鷹栖町18線9号・☎0166-87-4446



愛すご飯

北海道の最上級ブランド米「ゆめぴりか」と道産牛乳100%のジェラート。お米の食感と甘さが魅力です。

たいせつ農業協同組合
旭川市東鷹栖1条3丁目・☎0166-57-2311



菌床生椎茸

第11回北海道きのこ品評会(平成26年度)で日本特用林産振興会長賞受賞。肉厚でみずみずしい椎茸です。

(有)ビジネスファーム(そ菜センター)
鷹栖町13線13号・☎0166-87-3130



エゾ鹿肉缶詰

理想的な下処理で臭みを最小限に抑えたエゾ鹿肉の缶詰。カレー風味とたけのこ味噌煮があります。

鹿肉レストラン山恵(さんけい)
鷹栖町13線16号・☎0166-87-4229



純粋はちみつ

鷹栖町近郊の花から採蜜したはちみつ。ピュアな「アカシア」、コクの「クローバー」、濃厚な「百花蜜」の3種。

みつばち工房 山路(やまじ)
鷹栖町15線10号・☎0166-87-5344



ブルーベリー(夏季限定)

品種によって甘味や酸味に違いのある4種のブルーベリー。夏には収穫体験ができます。

黒実鶯神楽(くろみのうぐいすかぐら)
鷹栖町21線16号・☎080-9614-6608



鷹栖町産ななつぼし

甘さと粘りが程よく、北海道米を代表する地元でも人気の品種。ふるさと納税でぜひお試しを。

たいせつ農業協同組合
旭川市東鷹栖1条3丁目・☎0166-57-2311

手づくり鷹栖の味噌

開拓時代から続く醸造法を今に受け継ぐ、北海道産大豆を使った本格派味噌。減塩タイプです。



(株)鷹栖町
農業振興公社
鷹栖町11線5号
☎0166-87-2938



椎茸パウダー

収穫間もない椎茸を乾燥させ粉砕した、無添加パウダー。和・洋・中華と様々な料理に加えるとうま味がアップします。

(有)助安(すけやす)農場
鷹栖町11線11号・☎0166-87-3612



たかすの食卓 「かけるたかす」「まぜるたかす」

鷹栖牛と鷹栖町産野菜を使用したこだわりの逸品。「まぜるたかす」はきくらげと椎茸などの佃煮3タイプ。

(株)バイオアグリたかす
鷹栖町南2条2丁目・☎0166-87-5032

鷹栖町の工芸品



北海道ならではのアイヌ紋様を取り入れた陶芸作品。教室も行っています。

風神窯(ふうじんが窯)
鷹栖町16線15号・☎0166-87-3870

鷹栖町の自然の息吹を感じる 感性豊かな工芸品の数々



桜の花をモチーフにするなど、親しみやすい作品が多數。

柏窯(さいらぎやま)
鷹栖町17線12号・☎0166-87-3596



道産木材を使ったナチュラルでかわいい、組木が中心の木工クラフトです。

森風社(しんぶうしゃ)
鷹栖町15線23号・☎0166-59-3058



異なった材種を組み合わせて模様を描く木工芸の寄木細工。

工房そなも
鷹栖町21線16号6・☎070-4110-5487

鷹栖町内の主な施設

行政

鷹栖町役場[鷹栖町南1条3丁目・☎0166-87-2111]

ハイヤー

みどりハイヤー[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2309]

買い物

地産地消の店チコリ[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-3455]

Da・マルシェ北野店[鷹栖町北野東4条1丁目・☎0166-73-6456]

病院・薬局

浅井医院[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2002]

鷹栖歯科[鷹栖町南1条2丁目・☎0166-87-2105]

くりやま歯科クリニック[鷹栖町南1条6丁目・☎0166-59-3222]

ココカラファイン薬局

鷹栖メロディー店 [鷹栖町南1条2丁目 · ☎0166-59-3311]

0m 500 1000 1500 2000
1:84,175



TAKASU GUIDE MAP

—鷹栖町ガイドマップ—



士別市
蘭留駅
比布JCT

隣まち・旭川市各所へのアクセス

買い物

イオンモール旭川西まで 約15分

イオンモール旭川駅前まで 約25分

旭川市内スーパーまで 10分～

※旭川市内には、小型・中型スーパー、ドラッグストアが点在しています。

大規模病院

旭川医療センターまで 約10分

市立旭川病院まで 約20分

旭川赤十字病院まで 約20分

旭川厚生病院まで 約30分

旭川医科大学病院まで 約40分

インターチェンジ

旭川鷹栖ICまで 約10分

旭川北ICまで 約10分

教育機関

公立高校 8校
(商業高校1・工業高校1・農業高校1含む)

私立高校 5校

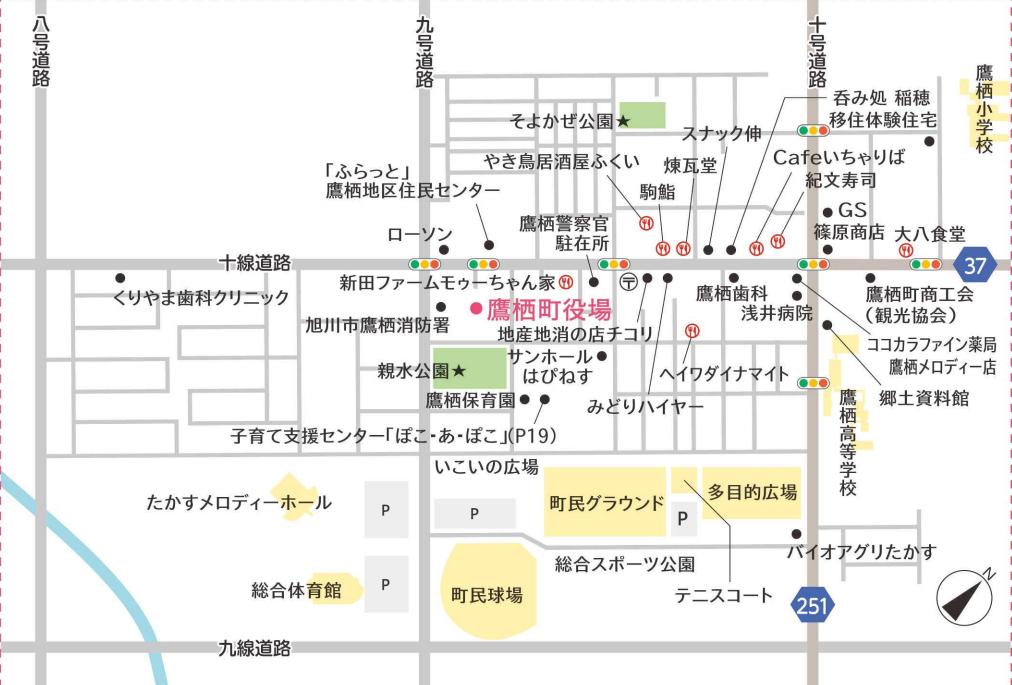
高等専門学校 1校

国立大学 2校

市立大学 1校

※各施設までの所要時間は中心部(役場付近)から車でのおよその時間です。





鷹栖町 おすすめSPOT

自然と触れあう緑の広場や文化施設など鷹栖町での暮らしを
更に楽しく&充実させる町民も大好きな魅力的スポットを紹介！

パレットヒルズ

鷹栖町17線8号・☎0166-74-3582 [産業振興課]



たかすメロディーホール

鷹栖町南2条4丁目・☎0166-87-2500



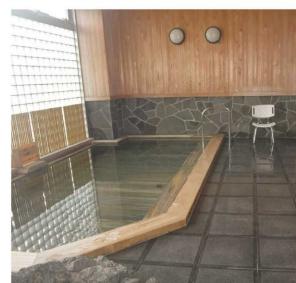
502の固定席と充実した設備を誇り、音楽や演劇など、幅広い分野の文化公演をはじめ、記念式典などが開催される多目的ホール。一流アーティストを迎える舞台ですが、町民も同じステージに立つことができる、鷹栖町の文化発信・交流拠点です。

自然を生かした憩いの杜。春は満開の桜、秋は紅葉が楽しめる「桜の杜ゾーン」、大雪山連峰が一望できる「丘の上の見晴ゾーン」、キャンプやパークゴルフが楽しめる「レクリエーションゾーン」、水生生物が観察できる「水辺のふれあいゾーン」、芝生広場で自由に過ごせる「多目的ゾーン」など多彩なゾーニングが魅力です。夜には満天の星空を眺めることもできます。



サンホールはぴねす

鷹栖町南1条3丁目・☎0166-87-2112[健康福祉課]



お風呂と健康遊浴水室(温水プール)を備えた施設。お風呂は洋風風呂(大理石風風呂・光明石風呂・サウナ)、和風風呂(ひのき風呂・光明石風呂・サウナ)の2種類で、男女の利用は1週間交代。プールでは通年で水中エクササイズなどの教室が開かれています。

ずっと「あったかすむまち(温かく住む町)」に

誰もが明るく安心して暮らせる町を目指し

子育てや教育福祉の支援充実を図っています

みんなが、あったかすむまち



子育て
教育

「ふるさと共育」の取組 鷹栖町をもっと好きになる

「何もない」とは言わせない

令和2年度からスタートした「ふるさと共育」は、地域の特色や資源を生かしながら、ふるさとへの愛着を高め、将来にわたり地域と関わりを持ち続ける人材を育んでいこうと取り組んでいます。

きっかけは、町の総合振興計画策定に向けた住民ワークショップやヒアリングでの町民の声。鷹栖町で生まれ育った子どもたちが大人になったとき、「私のふるさとには何もない」と言わせたくない、そんな町民の思いをカタチにしました。

小中学校では、授業の中でふるさと共育を推進。パレットヒルズでの自然学習やごみ問題、農業体験、地域人材による講話など、9年間を通したプログラムを構築。すべての子どもたちに学ぶ機会を提供できるよう、学校と一体となって進めています。

地域活動としては、まちの自然や歴史を学びながら、町の魅力を改めて感じてもらう体験活動を展開。大人にももっと鷹栖を好きになつてもらい、次世代や外部へ発信してもらう期待も込めています。

『共育』には、大人も子どもも「共に学び、共に育つ」という意味が込められています。ふるさと鷹栖に誇りを持ち、住み続けたい、応援し続けたいという気持ちを育み続けていきます。

鷹栖町“子育ち”支援動画
<https://www.youtube.com/watch?v=GhE9zLE0iA>



子育てについて
<https://www.town.takasu.hokkaido.jp/jiyuu/kosodate/index.html>



親と子 心のかけはしプロジェクト

鷹栖町に生まれた子どもたちへ“ありがとう”という思いを込め、町有林の間伐材を利用した記念品(スプーン・はし・ケースのセット)をプレゼントしています。名前と生年月日、両親からのメッセージが刻印された、世界に一つだけの贈り物です。



製作: New living 代表 金丸 虎次朗さん

放課後児童クラブ



共働き家族やひとり親家族も安心して子育てできるまちづくりを目指し、NPO法人などによる特色ある児童クラブの活動が進められています。子どもたちの“自主性”を尊重した場であり、地域との関りも大切にしながら、上級生が下級生の面倒を見たりと、子ども同士の絆が育まれています。



寺子屋



小学生が宿題や自信のないところの教材を持って交流スペースに集い、「地域の身近な大人」である教員OBや学生などのボランティアに、気軽に勉強教えてもらえる「寺子屋」の取り組み。子どもたちの自主的に学習する意欲を地域一体となって高めたいと、社会福祉協議会が開設し、夏休みや冬休み、放課後に実施しています。

たかす総合型 地域スポーツクラブ



幼児から高齢者まで、多くの方を対象に運動・スポーツを楽しみ、健康づくりが気軽にできる環境を目指して設立。「遊ぶことは学ぶこと」をテーマに、さまざまな運動やスポーツを体験できる場、自分の好きなものを選べる環境づくりをサポートしています。大人の方には、「健康づくり」や「新たな学び」に繋がる教室を開催しています。

鷹栖町の特色ある子育て・教育への取り組み

鷹栖高校



鷹栖高校では、地域に根ざした学校づくりを推進しています。希望する生徒は在学中に、介護を行う際に必要な基本的知識や技術を身に付けられる「介護職員初任者研修」を受講することができ、町が受講料などの費用を負担しています。また各種資格取得の受講料の補助も行っています。



子育て支援センター



乳幼児の健やかな成長を育み、子育てを楽しみながら充実した時間を過ごすためのサポートをする「子育て支援センター」が町内に2カ所開設されています。センターは無料で利用することができ、遊具や絵本が充実している施設で乳幼児はのびのびと遊びます。親子で触れ合い、地域のママ友やパパ友の交流を深めることができます。

鷹栖町図書室



鷹栖町図書室は、令和元年8月にグランドオープンしたふらっと（鷹栖地区住民センター）に併設されています。木をふんだんに使い、全体を見渡せるつくりで、「つながる庭」から自然光や緑を取り入れた居心地のよい空間です。ゆっくりと本と向き合える「読書室」、読み聞かせを楽しめる「おはなしのへや」も備えています。



鷹栖町内 保育園、幼稚園 小・中・高校

町立



鷹栖保育園

町立



北野保育園

私立



認定こども園たかす円山幼稚園

NPO



森のようちえん「ぴっぴら」

町立



鷹栖小学校

町立



北野小学校

町立



鷹栖中学校

道立



鷹栖高校

道立



鷹栖養護学校

子育て・教育支援

不妊・不育治療費の助成

不妊・不育治療をお考えのご夫婦のため、高額な費用のかかる治療費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図ります。



産後ケア事業

産後に家族からの支援を受けることができず、心身の不調がある産後1年未満の母子の生活を応援するため、委託医療機関やねむねすで宿泊型または、日帰り型の産後ケアを実施します。産後ケアとは、産後の母体の回復の支援や授乳・もく浴などの育児相談や助言、子どもの発育・発達相談を、専門の医療機関で行うものです。



子ども医療費の助成

高校3年生(満18歳に達する日以後の最初の3月31日)までの入院・通院にかかる医療費を、全額助成します。



新生児聴覚検査費用助成

聴覚障がいを早期発見するため、新生児期に行われる初回検査費用を助成します。



インフルエンザ予防接種助成

生後6ヶ月から中学3年生までのインフルエンザ予防接種費用の半額を助成し、経済的負担の軽減を図ります。

子育ての支援体制・相談体制 保育から学校まで切れ目なく

保護者の方の事情に対応した、一時預かり保育、延長保育、土曜保育を実施しているほか、小学生の放課後児童クラブも充実(P19)。また、町独自に「子育て支援相談室」を開設して相談窓口を分かりやすく一元化し、乳幼児期から就学後まで、関係機関と連携して切れ目のない支援体制を整えています。

多子世帯の保育料軽減

国の制度に加え、第2子以降は同時在園に限らず、町独自で保育料を軽減、第3子以降は無償化します。(3歳未満児) ※3歳以上児は国の制度により無償化

就学前子どもの食材料費

就学前の子どもの給食提供に伴う食材料費として徴収される費用を町が負担します。

結婚新生活支援事業

低所得の新婚世帯の方を対象に新居の居住費や引越し費用などを補助し、良好な住環境で新生活をスタートできるよう、経済的負担の軽減を図ります。

町内小・中学校に学習支援員・ 特別支援教育支援員の配置

子ども一人ひとりの基礎学力の定着を図るため、個別に学習や学校生活の支援を行う支援員を町独自で配置。希望者を対象とした土曜学習教室も開催するなど、きめ細かな支援体制を構築しています。

鷹栖高校入学準備金の支給

鷹栖高校に入学した生徒に対し、入学準備金として1人につき13万円を支給します。



元気を生み出す「鷹栖町老人会」

1956年に設立され、北海道内では帶広市に次ぐ2番目という長い歴史を誇る「鷹栖町老人会」。設立以来、「自分たちで計画し、自分たちで実践する」主体的な活動を継続し、卓球やカラオケなど、文化・スポーツ活動を行う約20の趣味クラブでの交流も盛んです。会員自らがひとり暮らし高齢者宅を訪ね地域での孤立を防ぐ「友愛訪問」や、町内の子どもたちとの交流にも熱心に取り組んでいて、活発な活動が「支え合い」と住民の健康増進を支えています。

また、道内でも2番目の歴史を誇る老人会の活動など、スポーツや文化を問わず団体・サークル活動が盛んで、子どもとシニア世代など多世代交流がです。つながり、元気を分かち合う、生きがいが創出され、育まれています。

すべての世代が幸せを感じて
いつまでも住み続けたい町
「あつたかす」

地域住民の「支え合い」

「健康と福祉のまち」として、全国にも知られる取り組みを進めてきた鷹栖町。現在は「支え合い」を合言葉に、地域に住んでいる方が主役となってつながり支え合う仕組みづくりを進めています。サロンの一つ、スープ店舗の一角に開設している「あつたかす北野サロン」では、地域のサークルや園児、児童などの作品が掲示されたスペースで、お茶を飲みながら談笑する高齢者や勉強している中学生の姿がよく見られます。住民の自主運営で企画するイベントも催されるとともに、住民の小さな困りごとを住民が解決するサポート活動も進んでおり、地域が支え合うつながりが創出され、育まれています。

福祉

北海道鷹栖町 移住・定住ガイドブック 20

鷹栖町のすごし方

* TAKASU LIFE *

おうちにサンタがやってくる!!
子どもたちに嬉しいサプライズ!!



「いつまでも子どもたちの夢を大切にしたい…」そんな思いから生まれた「おうちにサンタがやってくる!!」。事前に用意したプレゼントを社会福祉協議会に預けると、住民ボランティア扮するサンタクロースが、クリスマスの夜にプレゼントを直接ご家庭まで届けます。大人(高齢者)が地域の子どもの成長を思いやる土壤がある鷹栖町の暮らし。地域活動を通して多くの喜びと生きがいを感じることができます。

帰省したくなる楽しさ!!
たかす熱夏フェスタ



毎年8月第1週の土日に開催され、1万人(人口より多い!)ほどの人出でにぎわう“夏まつり”。町の特産グルメや旬の味覚を屋台で堪能し、多彩なステージイベントを楽しむことができます。ファイナーレを彩る大花火は、大都市ほどの打ち上げ数はないものの、間近で眺めるからこそ感じられる“音”と“光”的迫力が人気です。熱夏フェスタを楽しみにして帰省する町出身者も多く、ふるさと人をつなぎ続けるあたかなイベントです。

農産加工センター「四季の里」で
自家製加工品づくり



町内の豊富な農作物を生かして、四季折々の加工品を町民が楽しく作れるよう、多種多様な機械を配置しています。加工室は3つに分かれ、ジュースや味噌、豆腐ができる「第1加工室」、ちちが作れるほか真空凍結乾燥やレトルト加工ができる「第2加工室」、アイスクリームやパン、お菓子などが作れる「第3加工室」があります。施設には指導員がいるので、初めての方も気軽に利用できます。

地区の行事が
とにかくたくさん!!



鷹栖町は旧小学校区ごとに5つの地区に分かれており、各地区で住民センターを中心に特色ある取り組みを行っています。夏場には運動会や盆踊り大会、冬場には文化祭など、各地域で伝統のある行事などを行っており、住んでいる方はもちろん、町内の別の地区や町外から多くの人が集まり、あたかくつながる交流が行われています。

鷹栖町移住の支援制度をご利用ください

移住を希望される方に
住宅環境から開業まで鷹栖町が全力サポート

移住を応援します

起業にチャレンジ！ 開業支援



鷹栖町で新規開業される方を対象に、最大で400万円の補助金があります。飲食店や小売業、製造業など幅広い業種が対象で、土地や建物の取得費・改修工事費、備品購入費などに活用いただけます。旭川市から移転し、中央地区に2021年オープンした「ぢま弁」は野菜中心の週替わりランチが人気のお店。夜は予約営業のみで居酒屋メニューになります。空き家だった住宅を購入し、内装は店主の中島雅美さんが自らの手でリノベーション。

鷹栖町にお店を持つことが長年の夢だったという中島さんは、窓がたくさんあり、豊かな自然に囲まれている今の場所を気に入っています。「朝から夜まで最高の気分」と話します。



●中島さんが夢の実現に活用したのは…

新規開業補助金 **最大400万円***

【新規開業等支援事業補助金】

新規開業等で町内に新たに店舗・店舗併用住宅・事業所を設置、移動販売車両を用いた事業を行う者に対し、補助金を交付します。

鷹栖町産業振興課・☎0166-74-3582

*表記金額は最大であり、内容によって補助金額が異なります。



鷹栖町移住プロモーション動画

住む人の笑顔・暮らし・住むまちの風景・自然を大切にする鷹栖町の移住プロモーション動画は
<https://www.town.takasu.hokkaido.jp/ijyuu/guidebook/movie.html>

ぢま弁 鷹栖町19線11号2番・☎0166-87-3855

営業 11:30~14:00
時間 17:30~22:00(予約制)

定休日 火曜日、第1・第4日曜日



Instagram



鷹栖町の空き家・空き地の情報は随時更新中！

空き家・空き地バンク



農業にチャレンジ！ 就農支援



専門指導員の指導のもと、きゅうりの生育について学ぶ研修生

新規就農を目指す方の研修施設として、2018年4月に農業交流センター「あったかファーム」を開設しました。農業で自立して生計をたてられる農業者を目指して2年間の研修に励みます。

1年目は主にあったかファーム内のビニールハウスできゅうりの栽培をメインに、一から専門指導員のもと研修します。2年目はきゅうりを栽培している農業者、離農を予定している農業者のもとで、より実践的な農業技術・経営・経理について学びます。農作業のない冬場は農業経営に関する座学も行います。順調にいけば3年目に離農を予定している農家を引き継ぐなど、独立して就農をすることが可能です。



2年目は離農を予定している農家などでより実践的な研修を行います。

●あったかファームの研修生になるには？

【4月～10月頃】申込書の受付



【11月～12月頃】書類審査・面接試験

【12月下旬】合格発表～4月から研修生として活動～

研修期間は2年間を予定しています。都市地域等から鷹栖町へ住民票を移せる方は、地域おこし協力隊制度を活用して雇用または委託します。(次年度の予算成立が前提)

就農に関する問い合わせは
鷹栖町産業振興課・☎0166-74-3582

鷹栖町農業交流センター「あったかファーム」

鷹栖町11線6号



問い合わせ
鷹栖町産業振興課
☎0166-74-3582
あったかファーム
☎0166-87-3366

あったかファーム研修生の声



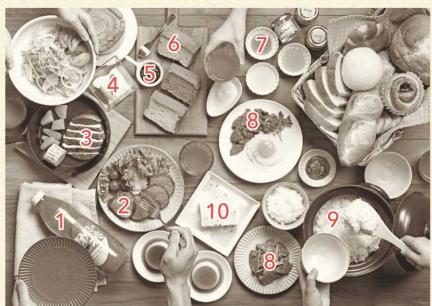
島 麻由子
(第6期研修生)

家庭菜園が好きで農家のお仕事って良いなと漠然と思っていました。年齢的にも最後のチャンスだと考えていたところ、あったかファームの研修生の制度を見つけ、運命だと感じました。鷹栖町の新規就農は、条件が少なく受け入れの間口が広いことが魅力のひとつだと思います。収穫に追われる時期もありますが、自分の手で食べるものを育てることは、やりがいがあり楽しいです。何よりも、鷹栖は人が良い。恵まれた環境で、自分の好きなことを仕事にできていることに感謝しています。研修終了後は、夫婦での就農を目指しています。



久保田 耕二
(第5期研修生)

一度きりの人生、後悔が無いようにと、30年勤めたところを退職し家族で鷹栖町にきました。研修生になる前に縁があつて働いた農家で、農業って面白いと感じ、自分の手でやりたいと思うようになりました。養液栽培のきゅうり作りに魅力を感じており、研修終了後は北野地区の養液栽培きゅうり農家に新規就農することが決まっています。農業は、すべてにおいて自己責任で自己完結。責任感とやりがいのある仕事で、将来的には農福連携をしていきたいと考えています。また、人とのつながりやネットワークを活かして、自分の地元に鷹栖町の美味しい生鮮野菜を届けるという目標も実現していきたいです。



表紙写真：「鷹栖町食材で食事会」

1.トマトジュースオオカミの桃[株]鷹栖町農業振興公社 2.鷹栖牛[株]新田ファーム 3.ジャンボ椎茸[有助安(すけやす)農場] 4.愛ご飯[たいせつ農業協同組合] 5.ハスカップジャム[株]バイオアグリたかす] 6.ななつぼしシフォン[米(まい)・こっこ] 7.純粹はちみつ[みつばち工房山路(やまじ)] 8.エゾ鹿肉缶詰[鹿肉レストラン山恵(さんけい)] 9.鷹栖町産ななつぼし[鷹栖町] 10.伝承館の手づくりもめん豆腐[手作り豆腐料理の店伝承館]

ぜひ鷹栖町に遊びにきてください

ACCESS

[道内主要都市までの所要時間目安]

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| ●札幌市:120分 | ●旭川市:25分 | ●富良野市:100分 |
| ●小樽市:140分 | ●稚内市:260分 | ●函館市:340分 |
| ●釧路市:310分 | ●千歳市:130分 | ●帯広市:220分 |

※鷹栖町中心部(役場付近)から各都市中心部まで、車で移動した場合のおおよその所要時間です。(高速道路や一般国道などを通行)

[町内交通機関]

- 道北バス(旭川市↔鷹栖町)-16本／日

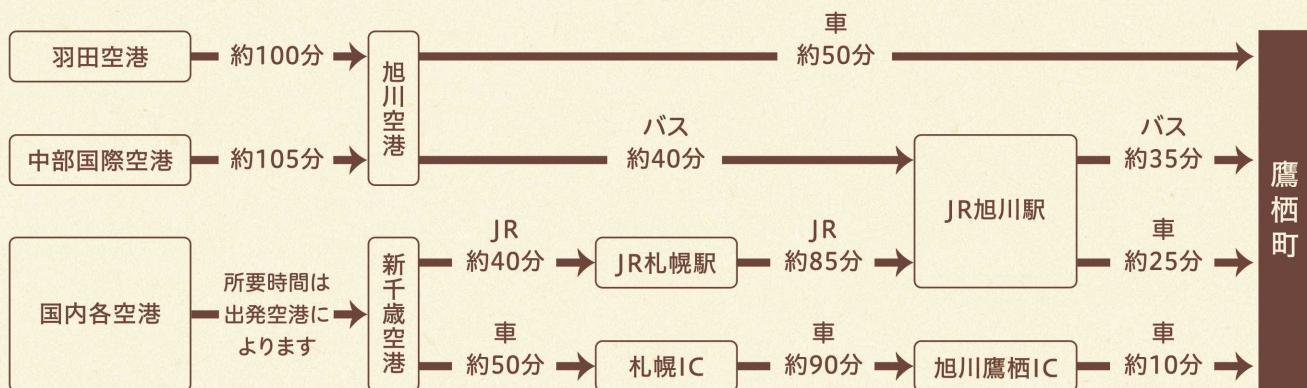
※便によって途中停車するバス停が異なります。

※季節(夏・冬)のダイヤ改正及び曜日によって便数が変動する場合があります。

- 町営バス(鷹栖町市街地↔郊外地区) 0166-87-5489

※予約運行制。

- みどりハイヤー(株) 0166-87-2309



お問い合わせ

北海道鷹栖町 まちづくり推進課

〒071-1292 北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

TEL: 0166-74-3831・FAX: 0166-87-2850

✉ kikaku@town.takasu.lg.jp

<https://www.town.takasu.hokkaido.jp/>



鷹栖町ホームページ



鷹栖町移住サイト

鷹栖町 移住 検索